都立国際高校　年間授業計画／Tokyo Metropolitan Kokusai High School　Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度	(Academic year)	令和7年度 (2025 年度)
開講学科	(Department)	国際学科／Course of International Studies
教科	(Subject Area)	家庭
科目	(Subject)	家庭総合
担当者	(Subject Teacher)	伊東純子・宮川麻衣子・大竹典子
学年・クラス	(Grade・Class)	2年A~F組
単位数	(Number of units)	3
使用教科書	(Text Books)	家庭総合（自立・共生・創造） 東京書籍/生活学NAVI 2023 実教出版
校外学習	(Field trip)	なし

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)
人の一生と家族・家庭及び保育・福祉，衣食住，消費生活・環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)
家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
人の一生について，自己と他者，社会との関わりから様々な生き方があることを理解し、自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い，生涯を見通して，生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深める。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する力を身に付ける。	・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，生涯の生活設計について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図る。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	Alotted hours 配当時数
1学期 (1st semester)	単元名を記載 家庭科の学び方 第８章 住生活をつくる 【知識・技能】 ・防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解する。 ・適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・住居の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，住生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践できる。	・指導事項 ・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう，安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付さ[illegible]る。 ・教材 教科書・生活学ＮＡＶＩ・プリント ・一人１台端末の活用　等 授業の資料の配信・課題の回収・住居設計図の製作など	❶【知識・技能】 ・防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解したか。 ・適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けたか。 ❷【思考・判断・表現】 ・住居の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けたか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，住生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしているか。	○	○	○	24
	定期考査 Examination			○	○		
	単元名を記載 第７章 衣生活をつくる 【知識・技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解する。 ・被服材料，被服構成，被服衛生について理解する。 【思考・判断・表現】 ・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，衣生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践できる。	・指導事項 ・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。 ・教材 教科書・生活学ＮＡＶＩ・プリント ・一人１台端末の活用　等 授業の資料の配信・課題の回収など	❶【知識・技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と ・被服材料，被服構成，被服衛生について理解したか。 ❷【思考・判断・表現】 ・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けたか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，衣生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしているか。	○	○	○	24
	定期考査 Examination			○	○		

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	配当 時数
2学期（2nd semester）	単元名を記載 第９章 経済生活を営む 【知識・技能】 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費行動における意思決定について理解する。 ・生活情報を適切に収集・整理できる。 【思考・判断・表現】 ・自立した消費者として，生活情報を活用し，適切な意思決定に基づいて行動することについて問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，生活における経済の計画について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践できる。	・指導事項 ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。 ・教材 教科書・生活学ＮＡＶＩ・オリジナルワークシート ・一人１台端末の活用　等 授業の資料の配信・課題の回収など	❶【知識・技能】 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費行動における意思決定について理解しているか。 ❷【思考・判断・表現】 ・自立した消費者として，生活情報を活用し，適切な意思決定に基づいて行動することについて問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けたか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，生活における経済の計画について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしているか。	○	○	○	27
	定期考査 Examination	授業内で実施					1
	単元名を記載 第2章 人生をつくる 【知識・技能】 ・家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解する。 ・家族・家庭と社会との関わりについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・様々な人が協力して，家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，生涯の生活設計について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	・指導事項 ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために，自己の意思決定に基づき，責任をもって行動することについて問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。 ・教材 教科書・生活学ＮＡＶＩ・オリジナルワークシート ・一人１台端末の活用　等 授業の資料の配信・課題の回収など	❶【知識・技能】 ・家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解したか。 ・家族・家庭と社会との関わりについて理解したか。 ❷【思考・判断・表現】 ・様々な人が協力して，家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けているか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，生涯の生活設計について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしているか。	○	○	○	27
3学期（3rd semester）	単元名を記載 第3章子どもと共に育つ 【知識・技能】 ・乳幼児期の心身の発達と生活について理解する。 【思考・判断・表現】 ・子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，子供の生活と保育について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践できる。	・指導事項 ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために，自己の意思決定に基づき，責任をもって行動することについて問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。 ・教材 教科書・生活学ＮＡＶＩ・オリジナルワークシート ・一人１台端末の活用　等 授業の資料の配信・課題の回収など	❶【知識・技能】 ・乳幼児期の心身の発達と生活について理解したか。 ❷【思考・判断・表現】 ・子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けているか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，子供の生活と保育について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしているか。	○	○	○	37
	定期考査 Examination	授業内で実施					1

総授業時数 Total hours	117